

パブリックコメントの結果公表

- ・政策等の名称

成田市有機農業実施計画(素案)

- ・意見等の募集期間

令和 6 年 12 月 15 日 から 令和 7 年 1 月 15 日

- ・意見等の件数

1 件(1 人)

- ・担当課

農政課(電話:0476-20-1541)

成田市有機農業実施計画(素案)について提出された意見と市の考え方

番号	提出された意見の概要	意見に対する市の考え方
1	第2章 有機農業の現状と課題 P3 成田市の農業人口は 5,000 人余りでその内有機農家 35 人とは悲しい事実です。 気候危機の時代、農業は天候に左右されます。世界が気候危機で食料危機が起こります。輸入が途絶えれば食糧自給率 38%の日本、成田市の農業人口の減少は市民の生存問題となります。 今後の農業は 6 次化を進め、農業人口を拡大する必要があります。 肥料や飼料を輸入に頼らず、バイオ炭の活用は有効だと考えます。	成田市の農業人口 5,055 人は農業センサスによる令和 2 年の数値であり、有機農家 35 戸は令和 6 年現在の本市による聞き取り調査で把握している数値です。 本市の農業を取り巻く現状は、農業従事者の高齢化や担い手不足、新規就農者の育成・確保などが課題となっています。 有機農業などの推進においては、多様な担い手の確保を図るため、地域ぐるみで有機農業に係る栽培技術の普及と販路の拡大に向けた取組などを実施してまいります。 また、バイオ炭を農地土壌へ施用することで土壌炭素貯留量を増加させ、結果的に温室効果ガスの排出削減に繋げていく取組も、環境負荷軽減に配慮した農業技術であると認識しております。